



みずほ行こ行こブック作成の思い

今回のみずほ行こ行こブックは、高齢者の皆さんが気軽に出かけられる場所を紹介するため平成27年に作成した冊子の改訂版となります。

高齢者の皆さんをはじめとした地域の皆さんが身近にある活動できる場所、居ごころの良い場所が見つかることを目的に作成しました。新しい試みとして、名古屋市が開設を支援している「なごや認知症カフェ」や区内の桜のみどころ・史跡の情報も掲載しています。

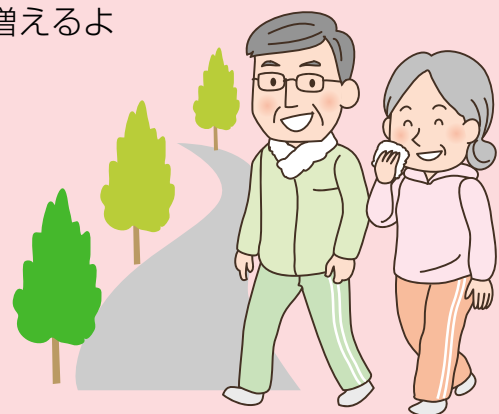
認知症のある人もない人も、気軽に外出したり、ゆったりすごしたり、いろいろな人と交流することで、「今日も一日楽しく暮らせた」と嬉しく思うのではないのでしょうか。

この冊子を活用して1人になりたいときは1人で行けて、人との交流がしたいときには、誰かが待っていてくれる場所が身近に見つかるよう願っています。

今回載せることの出来なかった地域のすばらしい取り組みもまだまだたくさんあります。そしてこれから活躍の場を作りたいという思いのある方もいらっしゃるでしょう。

今後も地域の皆さんと一緒にそんな場所が増えるよう、私たちも引き続き活動していきます。

認知症カフェ及び情報を更新した地域のサロンについての紹介を、2ページ以降に掲載しました。ぜひご覧頂き、実際にお越しいただければと思います。



瑞穂区東部・西部いきいき支援センター 認知症地域支援推進員

瑞穂区社会福祉協議会 名古屋市高齢者サロンの整備等生活支援推進事業担当スタッフ